



あさがおぐみだより

尚徳福祉会 日野保育園 H29・2



インフルエンザの流行もありましたが、徐々に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。今後も体調管理に気をつけて、冬ならではの自然に触れた遊びも楽しんでいきたいと思ひます。



☆こどもの様子☆

毎日子どもたちと相談しながら、いろいろな公園へ散歩にでかけています。最近では氷鬼やしっぽ取りにかくれんぼなどで遊んでいます。今までは、違った遊びに興味があった子も「仲間に入れて!」と加わるようになり、大勢で楽しむようになりました。また、先日の大雪後には、バケツの水が凍ったり、霜柱を見つけたりいろいろな発見がありました。また、冬のクイズ絵本を通してどうして霜柱はできるの?雪の結晶ってなに?と子どもの興味も広がっています。子どもたちは「次はいつ雪がふるかな?」と楽しみにしているのです、雪の結晶が見られたらいいねと話しています。今後も子どもと一緒にさまざまな発見を楽しんでいきたいと思ひます。

☆小松菜☆

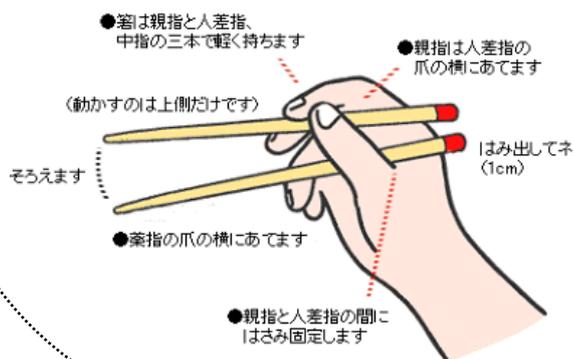
クラスで小松菜と白菜を育てています。毎日当番が水やりをしている小松菜の葉も大きく生長してきました。いつもは給食さんに調理をお願いしていますが、今回は子どもたちと収穫したものを、保育室で茹でて味わいたいと思ひます。自分たちで育てた野菜はどん

☆布染め体験☆

調理体験でたまねぎの皮むきをしました。たくさん皮が集まるので何かできないかと考え、皮を使って布を染めてみよう!と計画中です。布を使って何をつくろうかなど子どもたち

「はしの持ち方」

進級を前に正しく持っているか確認しましょう。



おにはそと!

封筒を利用して鬼のお面を作りました。「鬼ってどんな顔だろう?角は何本?目や鼻はどんな形かな?」と話しながら絵に描きました。一人一人好きな色の画用紙を選び、顔はクレヨンで描くと優しい顔や怖い顔など、いろいろな表情が出来上がりました。本番では鬼の登場に驚く子もいましたが、「おにはそと!ふくわうち!」と元気な掛け声負け、鬼も逃げていきました。最後には「1年元気に過ごせますように」と年の数の豆をみんな食べました。